

# 北海道のおいしい地鶏がリニューアル

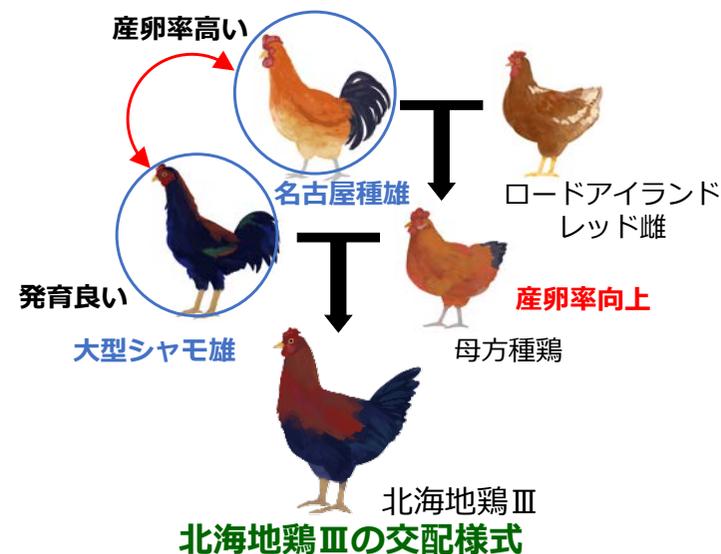
母方種鶏の産卵と肉鶏の発育が向上した肉用地鶏「北海地鶏Ⅲ」を開発しました。

## 背景

- 現在の「北海地鶏Ⅱ」は、適度な歯ごたえと脂ののりがユーザーから高く評価されています。
- 道内における生産羽数は約5万羽、生産額は約1億6千万円（H30年）となっています。



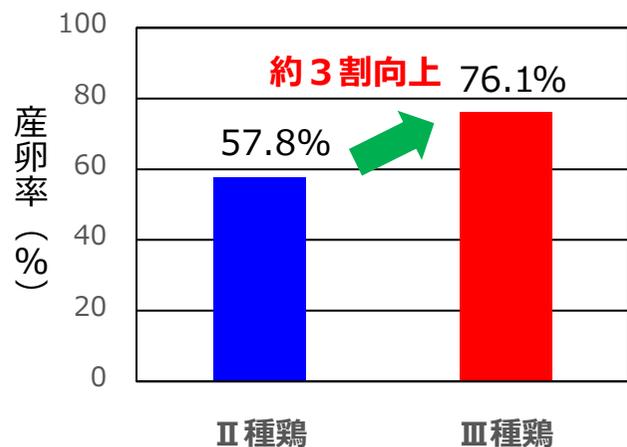
北海地鶏Ⅲ



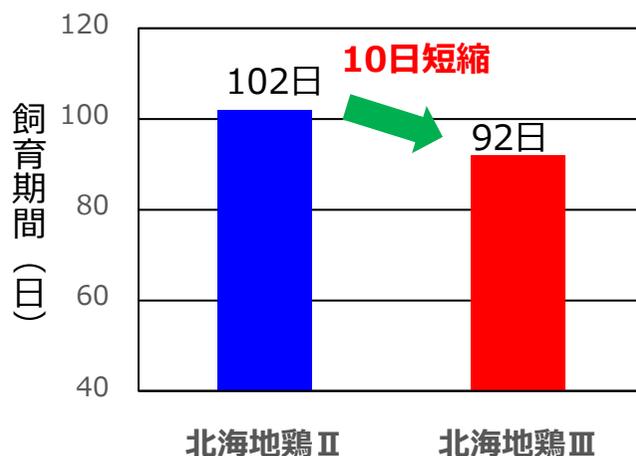
## 成果

交配様式の改良により生産性が向上しました

1 北海地鶏Ⅲの母方種鶏は、産卵率が約3割向上しました



2 北海地鶏Ⅲの発育が向上し、飼育期間が短縮しました



\*飼育期間：群の平均体重が雄3.2kg、雌2.6kgに達する期間

3 肉のかたさやうまみ成分含量は、ブロイラーより優れています

|                               | 北海地鶏Ⅱ | 北海地鶏Ⅲ | ブロイラー |
|-------------------------------|-------|-------|-------|
| モモ肉のかたさ (kg/cm <sup>2</sup> ) | 1.8   | 1.7   | 0.3   |
| イノシン酸 (mg/100g)               | 199   | 198   | 144   |

\*ブロイラーは東京都および改良センター兵庫牧場調査

おいしく  
歯ごたえのある  
食感



北海地鶏Ⅲ ブロイラー

## 期待される効果

○令和2年度から北海地鶏Ⅲは北海地鶏Ⅱに置き換わり、本格生産が開始される予定です